

# 豊かな心

2024. 2. 29 教務部 秋由

本校では、道徳教育を通して「豊かな心」を育むことを目指しています。

今年度は、小中学校共通の重点目標を『規則の尊重』：「社会生活上のきまりを守ること」「規範意識を高め、集団や社会のきまりなどを遵守すること」とし、年間指導計画に基づき、自立心や自律性、他者を思いやる心、規範意識、自然を大切にし、生命を尊重することなどについて、学年や発達年齢等に応じながら、学校教育活動の様々な場面を捉えて学習活動を進めています。

今年度は3回に渡り、全校道徳を実施してまいりましたが、今回は「いじめ防止」をテーマにした全校道徳での取り組みの様子をお伝えします。

## 一人一人がかかけがえのない大切な存在

- 私たちは一人一人できることやできないことは違うけれども、それぞれが大切な存在です。
- 落ち込むこと、悲しいこと、つらいことなど、いろいろなことがあります。大切なのは落ち込んでそれを乗り越える方法【レジリエンス】を身に付けることが大切です
- 自分のことを守るためには、自分のことをよく知り、相手を傷つせずに伝える方法を身に付けることが大切です。【アサーションスキル】

以上のような内容から、心がほんわか温かくなる言葉、楽になれる言葉をハートに書き、『ほくしんハート』を全校児童生徒で完成させました。「ありがとう」「あわてずゆっくりマイペースで」「また頑張ればいい」などのほんわか言葉が集まり、一つの大きなハートにすることができました。このハートは、自分の言葉として活用するために日々目にする事ができる玄関前に掲示しています。

脳科学者である中野信子氏によると、いじめなどの社会的排除は、脆弱な肉体をもつヒトが生き残る手段として集団で高度な社会性をもったことで生まれた重要な機能であることが論じられています。北進小中学校の子どもたちには、「それぞれの考えは違ってよいこと」「それぞれの考えを尊重すること」を根底に人とのコミュニケーションにおいて必要となるスキルについて考えてもらい、これを元に自分を大切にする方法と簡単には折れないしなやかさを身に付けてほしいと願います。

### 命の学習

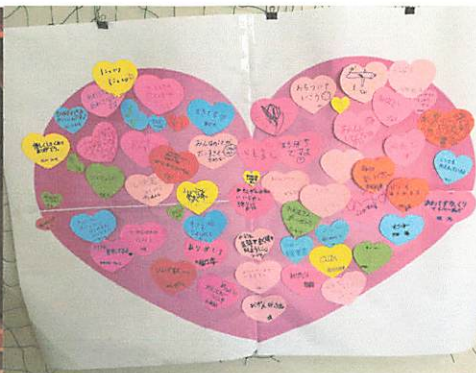
#### レジリエンス



#### アサーション



- **命をつなぐ**  
生命の誕生や二次性徴性教育について
- **命を守る**  
危険回避の能力  
感染症の予防・交通安全指導  
食育・予防接種について  
性暴力について
- **命を大切にする**  
命を大切に生きて生きる  
生きる意味・いじめ防止  
「担い」「認め合い」生きる
- **命を尊ぶ**  
生と死について  
自殺防止(SOSの出し方)  
戦争と平和  
キウス周提墓群  
(死者への弔い)



◆道徳は全教科・全領域で横断的な指導を行います。